

平成30年住宅・土地統計調査

統計表利用上の注意

1. 表題に使用されている＜乙＞印は調査票乙のみを用いて集計した統計表である。
2. 統計表の数値は、表章単位未満の位で四捨五入しているため、総数と内訳の合計は必ずしも一致しない。
 - ・全国、都道府県、21大都市、大都市圏、都市圏及び距離帯は、10位を四捨五入して100位までを有効数字として表章
 - ・市区町村（21大都市を含まない）は、1位を四捨五入して10位までを有効数字として表章
 - ・＜乙＞は、100位を四捨五入して1000位までを有効数字として表章
3. 統計表の数値は、総数に「不詳」の数を含むことから、総数と内訳の合計は必ずしも一致しない。
4. 本調査は標本調査であるため、統計表の数値は標本誤差を含んでいる。標準誤差率については、表3「推定値の大きさ別標準誤差率」と、表4「主要項目別標準誤差率」を参照。
<https://www.stat.go.jp/data/jyutaku/2018/suikei.html>
5. 統計表中に使用されている記号等は、次のとおりである。
 - ・「-」は、該当数値がないもの又は数字が得られないものを示す。
 - ・「0」は、集計した数値が表章単位に満たないものを示す。
6. 市区町村の結果については、市、区及び人口1万5千人以上の町村を表章の対象とした。